

《Lesson 2》 be 動詞の肯定文:主語＋be 動詞＋○○.

英語には「be 動詞の文」「一般動詞の文」「助動詞の文」など様々な種類の文の形があります。今回は be 動詞の文について学んでいくのですが、Lesson 2 では be 動詞の種類と「肯定文」について学んでいきます。

<be 動詞の主な特徴>

- (1) 「存在」を表す。
- (2) =(イコール)の役割を果たすともいわれている。
- (3) 一般動詞(「食べる」「歩く」など日本語で言う動詞)がない文で使われる。
- (4) be 動詞は 5 種類(am/are/is/was/were)。主語や時制(現在・過去)によって使い分けられる。

【be 動詞の肯定文:基本の形】

主語＋be 動詞＋○○.

(意味:「主語は○○です」「主語は○○でした」)

<○○の部分には「形容詞」「名詞」「形容詞＋名詞」などが入る>

<例>

(1) I am Taro . (私は太郎です)
(主語) (be 動詞) (固有名詞)

(2) He is smart . (彼は賢いです)
(主語) (be 動詞) (形容詞)

<be 動詞の種類: am / are / is / was / were>

(1) am

- ・主語が **I** の時に使われる。
- ・**現在形**(=現在のことを表す。「主語は～です」といいたい時に使う)
- ・基本的な形: I am ~ (短縮形: I'm ~.)

<例>

私はタロウです。 I **am** Taro.

私は先生です。 I **am** a teacher.

(2) are

- ・主語が **you / we / they / these / those** の時に使われる。
（「My students = they」のように、上の代名詞に言い換えられる主語も含む）
- ・**現在形**（＝現在のことを表す。「主語は～です」といいたい時に使う）
- ・基本的な形: You are ～.（短縮形: You're ～.）
We are ～.（短縮形: We're ～.）
They are ～.（短縮形: They're ～.）
These are ～.（短縮形は基本的にない）
Those are ～.（短縮形は基本的にない）

<例>

あなたは背が高いです。 You **are** tall.
彼と私は忙しいです。 He and I **are** busy. (He and I = we)
彼女らは良い生徒たちです。 They **are** good students.
これらは私のペンです。 These **are** my pens.
あれらは彼らのボールです。 Those **are** their balls.

(3) is

- ・主語が **he / she / it / this / that** の時に使われる。
（「Taro = he」のように、上記の代名詞に言い換えられる主語も含む）
- ・**現在形**（＝現在のことを表す。「主語は～です」といいたい時に使う）
- ・基本的な形: He is ～.（短縮形: He's ～.）
She is ～.（短縮形: She's ～.）
It is ～.（短縮形: It's ～.）
This is ～.（短縮形は基本的にない）
That is ～.（短縮形: That's ～.）

<例>

彼は若いです。 He **is** young.
フミカは医者です。 Fumika **is** a doctor. (Fumika = she)
それは、リンゴです。 It **is** an apple.
これは、私のペンです。 This **is** my pen.
あれは、大きな車です。 That **is** a big car.

(4) was

・am と is の**過去形**。(=「主語は～でした」といいたい時に使う)

・基本的な形: I was ~.

She was ~.

It was ~.

This was ~.

That was ~.

*基本的に「主語」と was の短縮形はない。

<例>

私は医者でした。 I **was** a doctor.

カオリは若かったです。 Kaori **was** young.

それは、私たちの教室でした。 That **was** our classroom.

彼は、私の先生でした。 He **was** my teacher.

(5) were

・are の**過去形**。(=「主語は～でした」といいたい時に使う)

・基本的な形: You were ~.

We were ~.

They were ~.

These were ~.

Those were ~.

*基本的に「主語」と were の短縮形はない。

<例>

彼らは背が高かったです。 They **were** tall.

私たちは忙しかったです。 We **were** busy.

あなたたちは賢かったです。 You **were** smart.

これらは私の本でした。 These **were** my books.

本ファイルの著作権は、著作者である藤井拓哉に帰属します。本ファイルを利用したことによる直接あるいは間接的な損害に関して、著作者はいっさい責任を負いかねます。利用は利用者個人の責任において行ってください。